

島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表(耐震性についての計算書:サブレッションチェンバ接続配管における相対変位の考慮)

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への 反映箇所	備考
		ヒアリング 資料番号	図書種別, 目録番号	図書名称	該当頁					
1	2022/10/17	NS2-添2-006-32	耐震(計算書)(VI-2-6-5-24)	VI-2-6-5-24 サブレッションプール水温度の耐震性についての計算書	P.19	サブレッションチェンバに設置される機器・配管系の耐震評価に用いる震度及びスペクトルの設定方法について、整理して説明すること。	今回回答 配管については、主な支持点を有する建物・構築物等の設計用床応答スペクトル及び設計用震度を適用し、モデル端点が主な支持点を有する建物・構築物等と独立した振動系である場合は、モデル端点に相対変位を入力する方針である。サブレッションチェンバ接続配管も同様の考え方で耐震条件を設定しており、適切な耐震条件を適用している。	NS2-補-027-10-86「サブレッションチェンバ接続配管に適用する設計用地震力に関する補足説明資料」	コメント移動	